

理事長挨拶



理事長 中澤 護朗

理事長に就任して、光陰矢のごとし、はや3年が経過しましたが医療費の増大、補助金の削減等と相まってここ数年、年度収支がマイナスになりました。皆様のご協力をいただいたにもかかわらず、この結果に対し、深くお詫び申し上げます。

さて、7月8日に第168回理事会、7月22日に第141回組合会を開催し、平成27年度の事業報告、歳入歳出決算等の審議事項にあたり顧問相談役、理事、そして組合会議員より活発なご意見とご指導をいただき、そのうえで全員一致で承認し可決をいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

社会保障制度と税の一体改革の実施と補助金削減に伴う財政悪化に対する見直し

この法案は、平成27年5月に承認可決され平成28年度より施行、実施になりました。詳細は組合員の所得が高い組合においては定率補助金を引き下げるというものです。具体的には現在32%の補助率が20%に決定し、12%のカットとなりますが、実質的には $12/32 = 37.5\%$ の大幅なカットです。ただ、激減緩和策として、5年間にかけて削減するとのことで1年目は2.4%の削減、2年目は4.8%の削減... 5年目は12%と5年間にわたり漸減する方法になりました。金額にすると削減額は1年目は約1.5億円、2年目は3億円... 5年後に年間約7.5億円と大幅の減額になります。

5年後は被保険者1人当たり単純計算して月額3千円の負担増になります。組合員の皆様にはご負担いただくときの時期、方法、金額等のお願いと同時に、組合自体としての諸経費の削減見直し、及び保健事業の見直し等を協議すべく、予算編成委員会を早急に立ち上げ問題点の一つひとつを検討し、皆様にもその都度、検討結果を報告し解決していく所存です。

「マイナンバー」導入に伴う事務処理の対応に関するお願い

今年11月から、マイナンバーの収集が行われます。今後、種々な書類の提出に際してこの記載が必要になりますので、皆様には非常に煩わしい事と思いますがご理解いただき、ご協力をお願いします。なお、セキュリティに関してはマイナンバーの漏洩がないよう管理体制等を万全に整えております。

非常に厳しい組合運営が続いておりますが、特に上記の二点に関しての対応が急務となります。重ねてですが皆様のご理解とご協力をお願いして挨拶とします。